

■ 応募方法

応募用紙に必要事項をご記入のうえ、郵送、FAX、メールのいずれかでお申込みください。

※メールでお申込みの場合は、件名を「劇場塾●●●●(クラス名)参加申込み」としてお送りください。受付後、こちらから確認メールを返信いたします。

■ 応募締切

- 地域の担い手育成クラス～ダンス編 11月22日(金)必着
- 劇場基礎クラス 12月 3日(火)必着
- 舞台技術セミナー 11月22日(金)必着
- オープンレクチャー 11月20日(水)必着

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。締切後1週間以内に郵送にてお知らせいたします。

※技術セミナーは先着順です。 ※複数クラスへの参加も可能です。

■ お申込み・お問い合わせ

北九州芸術劇場 劇場塾2019係

〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-1-11 7階

● 地域の担い手育成クラス、劇場基礎クラス、オープンレクチャー  
TEL 093-562-2620 / FAX 093-562-2633 / MAIL gekijoujuku@kicpac.org

● 舞台技術セミナー TEL 093-562-2650 / FAX 093-562-2588 / MAIL technical@kicpac.org

■ 会場



【J R】JR小倉駅より徒歩約10分 JR西小倉駅より徒歩3分  
 【バ ス】西鉄バス「室町・リバーウォーク前」もしくは「西小倉駅前」下車  
 【空 港】北九州空港よりエアポートバスで小倉駅まで約33分  
 【車 】北九州市高速「小倉駅北」から約5分、「大手町ランプ」から約6分  
 リバーウォーク北九州(30分/¥150)ほか周辺駐車場をご利用ください  
 公演時、劇場ロビーにてリバーウォーク北九州割引駐車場を販売しています

劇場塾 2019 応募用紙

※枠内に収まるようにご記入ください。 ※コピー可。

希望 ※希望クラスの口に✓をつけてください。(複数可)

- 地域の担い手育成クラス～ダンス編(12/5～12/6)
- 劇場基礎クラス(12/18)
- 舞台技術セミナー(12/12)
- オープンレクチャー(11/30)

フリガナ	性別	年齢
氏 名	男 ・ 女	
住所 〒		
所属先(文化施設等にお勤めの方は施設名をお書きください)	職種	
勤続年数(表現活動をされている方は活動経歴・内容をお書きください)		
電話番号	携帯電話	
MAIL		
応募動機		
ご記入いただいた個人情報、本講座のために使用いたします。また、今後の講座のご案内などを送付させていただく場合がございます。 □ 希望しない 今後のご案内の希望をされない場合は、右記の欄にチェックをお付けください。		

# 劇場塾 2019 参加者募集

これからの地域文化の振興を担う人材の育成や  
 人的ネットワークの形成を目的に、  
 舞台芸術分野の専門家を招いた  
 レクチャーやワークショップなどを開催します。

体験して、  
 考えて、  
 つながって、  
 明日からのヒントを  
 一緒に見つけませんか?

1 地域に向けたダンスプログラムを作りたい方  
 地域の担い手育成クラス～ダンス編「ダンスを届ける!」  
 12/5～6 講師:セレノグラフィカ(隔地歩歩/振付家・ダンサー、阿比留修一/ダンサー)、  
 マニシア(ダンスアーティスト)、神前沙織(NPO法人JCDN チーフ・コーディネーター)

2 劇場について知りたい・考えたい方  
 劇場基礎クラス「これからの公共劇場を考える まち×ひと×舞台芸術=??」  
 12/18 ゲスト:有門正太郎(有門正太郎プレゼンツ)、岩崎正裕(劇団 太陽族)  
 藤岡保(北九州市身体障害者福祉協会アートセンター・センター長)  
 進行:北九州芸術劇場職員

3 舞台技術やライブビューイング等に興味のある方  
 舞台技術セミナー 札幌文化芸術劇場 hitaru×兵庫県立芸術文化センター×北九州芸術劇場 3館共同企画  
 「ITネットワークで劇場をつないでみた!何が出来る?!」  
 12/12 講師:尾本章(九州大学 芸術工学研究院 教授)、長津結一郎(九州大学 芸術工学研究院 助教)(予定)

4 オープンレクチャー  
 舞台の仕事シリーズ vol.1  
 「翻訳家の仕事」11/30  
 講師:岩切正一郎(国際基督教大学(ICU)教授・戯曲翻訳家)

主催:(公財)北九州市芸術文化振興財団 共催:北九州市  
 助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
 独立行政法人日本芸術文化振興会



# 1

## 地域に向けたダンスプログラムを作りたい方 地域の担い手育成クラス～ダンス編 「ダンスを届ける!」

学校や福祉施設などで、初めてダンスに触れる方を対象とするダンスプログラムを作りたい方に向けた、入門編クラス。アーティストやコーディネーターの考え方を紐解きながら、セミナー・ワークショップ形式で学びます。

日程: 2019年12月5日(木)～6日(金) 2日間  
対象: ダンス作品の創作に携わっている方、地域でのダンスワークショップやアウトリーチ実践に関心のある方、ダンスのコーディネートに興味のある方。公共ホール・文化施設の職員、学校、福祉施設関係者、学生など  
会場: 北九州芸術劇場 創造工房 稽古場  
定員: 10名程度  
参加費: 2,000円(学生1,500円)  
講師: セレノグラフィカ(隅地菜歩・阿比留修一)、マニシア、神前沙織

*schedule*

12月5日(木) 18:00～20:30

- 18:00～ オリエンテーション
- 18:10～19:20 ダンスワークショップ「ダンスとであう①」
- 19:20～19:50 トーク「ワークショップをひもとくQ&A①」
- 19:55～20:30 「自己紹介など」
- 交流会

12月6日(金) 10:30～17:00

- 10:30～11:40 ダンスワークショップ「ダンスとであう②」
- 11:40～12:10 トーク「ワークショップをひもとくQ&A②」
- 12:10～12:45 探求の時間「二者のワークショップから見えてくる事とは?」
- 13:45～15:05 レクチャー「アーティストやコーディネーターからの報告」
- 15:05～16:50 探求・発表・ディスカッション「ダンスを届けること」
- 17:00 終了

**profile**

セレノグラフィカ(隅地菜歩・阿比留修一)[すみじまほ、あひるしゅういち]  
隅地菜歩 振付家・ダンサー／阿比留修一 ダンサー  
関西を拠点に、国内外を問わず幅広く活動を展開するダンスカンパニー。不思議で愉快な作風と、緻密な身体操作が持ち味。450を超える教育機関へのアウトリーチ、全国各地での市民参加作品の創作など、ダンスの普及に情熱を注いでいる。

**profile**

マニシア  
ダンスアーティスト  
長期に渡るNY活動後、福岡で多世代多国籍の参加者たちと舞台活動を継続し、障がいのある人を含めたワレワレワークスを結成。国内外で、WSや公演を通して医療、福祉、教育におけるダンスを展開している。

**profile**

神前沙織 [こうさき・さおり]  
NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク(JCDN) チーフ・コーディネーター、プランナー  
05年よりJCDNにて「踊りに行くぜ!!」等の制作を担当。09年以降、子供から大人まであらゆる人を対象とした「コミュニティダンス」の普及に携わり、ダンスと社会をつなぐ様々なプログラムを企画・コーディネートする。

# 2

## 劇場について知りたい・考えたい方 劇場基礎クラス「これからの公共劇場を 考える まち×ひと×舞台芸術=??」

劇場・音楽堂に係わる運営・制作の人材交流と舞台芸術の振興に貢献する人材を養成するクラス。劇場、ホールに係わる制作に関する基礎的な知識の習得や、文化芸術を活かした地域活性化に貢献する人材の養成・交流を目指します。

日程: 2019年12月18日(水)  
対象: 公共ホール職員、制作者、地方公共団体文化行政担当者、一般、学生など  
会場: 北九州芸術劇場 創造工房 稽古場  
定員: 20名程度  
参加費: 1,500円(学生1,000円)  
ゲスト: 有門正太郎、岩崎正裕、藤岡保  
進行: 北九州芸術劇場職員

*schedule*

12月18日(水) 14:00～17:00

- 14:00～14:05 オリエンテーション
- 14:05～14:30 「事例①劇場(ダンス)×北九州市身体障害者福祉協会アートセンター『レインボードロップス』」  
藤岡保、高橋優(北九州芸術劇場)
- 14:30～14:55 「事例②劇場(演劇)×若者応援センターYELL『芸術体験プログラム』」  
有門正太郎、加賀田浩二(北九州芸術劇場)
- 15:00～16:00 「まち×ひと×舞台芸術のいま・これから～クリエイション(創造)の視点から」  
岩崎正裕、有門正太郎
- 16:05～16:55 ディスカッション  
これまでのトークをふまえ、グループなどで意見交換を行います。
- 16:55～17:00 まとめ、終了

**profile**

有門正太郎 [ありかど・しょうたろう]  
俳優、演出家、劇作家、有門正太郎プレゼンツ主宰  
北九州市門司区出身。倉本聰主宰「富良野塾」、泊篤志代表「飛ぶ劇場」を経て2005年「有門正太郎プレゼンツ」を始動。近年では全国の小中学校等で演劇ワークショップを実施している。(一財)地域創造リージョナルシアター登録派遣アーティスト。

**profile**

岩崎正裕 [いわさき・まさひろ]  
劇作家、演出家、劇団Φ太陽族主宰、伊丹アイホール・シアター・ディレクター  
関西小劇場演劇界の旗手のひとり。1997年『ここからは遠い国』で第4回OMS戯曲賞大賞を受賞。劇作や演出のワークショップの指導者としても活躍し、全国の公立ホールで市民参加劇も発表している。

**profile**

藤岡保 [ふじおか・たもつ]  
北九州市身体障害者福祉協会アートセンター・センター長  
北九州で、障害者アートの活動支援、社会への普及啓発活動を目的として、アートセンターを立ち上げ活動中。市内のカフェや喫茶店での障害者アートの作品展開催や、商店街や商業施設でのステージパフォーマンスの場などを地域の方々と連携して企画実施している。

# 3

## 舞台技術やライブビューイング等に 興味のある方 舞台技術セミナー 「ITネットワークで劇場をつないでみた! 何ができる?!」

ネットワークで繋ぐこれからの劇場の在り方。イマーシブ空間の演出で求められること。感動を共有するために札幌、西宮、北九州という1500km離れた3劇場間をネットワークで繋ぎ、「吹奏楽部」「ジャズバンド部」「ダンス部」の高校生たちが臨場感・没入感を追求した同期セッションを行い、これからの劇場運営を探ります。

日程: 2019年12月12日(木)  
対象: 舞台技術者、文化施設関係者、および一般  
会場: 北九州芸術劇場 大ホール  
定員: 500名  
参加費: 無料  
講師: 尾本章、長津結一郎(予定)

*schedule*

12月12日(木) 14:00～18:30

- 14:00～ オープニングセッション
- 14:15～15:00 「技術解説 ヒビノ株式会社」
- 15:00～16:00 「講演 尾本章氏・長津結一郎氏」
- 16:00～16:40 「3会場合同パネルディスカッション」
- 17:00～18:00 「各場LIVE配信実験(1兵庫2北九州3札幌)」
- 18:00～18:30 3校による同期セッション
- 18:30 閉会

【後援】公共劇場舞台技術者連絡会 【協力】ヒビノ株式会社

**profile**

尾本章 [おもと・あきら]  
九州大学 芸術工学研究院 教授  
1987年九州芸術工科大学 芸術工学部 音響設計学科卒業。日東紡音響エンジニアリング勤務を経て、1991年より九州芸術工科大学助手、1997年准教授。2014年11月より現職。音場の計測・評価・制御を中心として音場再生、伝送などの研究に取り組む。博士(工学)。

**profile**

長津結一郎 [ながつ・ゆういちろう](予定)  
九州大学 芸術工学研究院 助教  
障害のある人などの多様な背景を持つ人々の表現活動やそれを支える環境づくりに着目した研究と実践を行う。著書に『舞台の上の障害者:境界から生まれる表現』(九州大学出版会、2018年)。博士(学術・東京藝術大学)。

**profile**

北九州市立高等学校ダンス部 N9SD CREW  
(ノースナインステイツダンスクルー)  
1999年に同好会としてスタート。2年後の2001年には部活動に昇格、現在まで様々な大会やイベント等で全国区の実績を残している。活動21年目。高校部活動としては珍しく、ストリートダンスを主体として取り組んでいる。

兵庫県立高砂高等学校ジャズバンド部 Big Friendly Jazz Orchestra  
北海道札幌国際情報高等学校吹奏楽部 SIT Band

# 4

## 舞台芸術を広く楽しみたい方はコチラ 舞台芸術に興味のある方ならどなたでもご参加 いただけるレクチャーです。お気軽にご参加ください。

## オープンレクチャー 舞台の仕事シリーズ vol.1「翻訳家の仕事」

講師: 岩切正一郎(国際基督教大学(ICU)教授・戯曲翻訳家)  
定員: 30名程度  
日時: 2019年11月30日(土) 14:00～16:00  
会場: 北九州芸術劇場 稽古場

※受講料=500円  
※応募者多数の場合は抽選  
※詳細は別紙チラシ・北九州芸術劇場HPをご覧ください。

ご応募、ご参加、お待ちしております。

※プログラム・スケジュールは一部変更となる場合もございます。